



Shakegaraso

@EBISU

新たな発想で飲食業界の常識を覆してきた株式会社スパイスクワクス様が7月31日に恵比寿駅近くに「魚介ビストロ鮭殻荘」をオープンされました。

今回は我々日本人には大変なじみのある食材「鮭」をフューチャーし、素材を最大限活かし同社のこれまでのノウハウに裏付けされたスパイスクワクスというフィルターを通しての展開に最近飲食業界で話題になっている第六次産業とはまた違った形の産地との強力な結びつきの元、鮭という大変ポピュラーな食材を掘り下げ、これでもかこれでもかと鮭の魅力を教えてくれるメニューたち、実際に店内には鮭が泳ぐ水槽があり店内の至る所で鮭を感じることができます。



行政を巻き込み全面的なバックアップを得ての展開に最近飲食業界で話題になっている第六次産業とはまた違った形の産地との強力な結びつきの元、鮭という大変ポピュラーな食材を打ち出す店舗コンセプトに同社社内からも色々な声があがったそうですが最後は下遠野社長様の熱意が伝染したように鮭への熱き思いを語ってくれます。そんな鮭愛に満ちたお店「魚介ビストロ鮭殻荘」には是非訪れてみてはいかがでしょうか。

達にもいつも勉強になる食器のセレクト使い方は圧巻であり日々もっと勉強しお客様のご要望を具現化せねばと考え反省させられる場面もありました。鮭という単品素材を打ち出す店舗コンセプトに同社社内からも色々な声があがったそうですが最後は下遠野社長様の熱意が伝染したように鮭への熱き思いを語ってくれます。そんな鮭愛に満ちたお店「魚介ビストロ鮭殻荘」には是非訪れてみてはいかがでしょうか。



メニューの一皿一皿に、そして店内の至る所に鮭に対する並々ならぬ愛情、熱意が感じられる店舗でスタッフさんも料理を運びながら鮭とはこういうものだ、本来はこういう郷土料理です。など下遠野社長様の熱意が伝染したように鮭への熱き思いを語ってくれます。そんな鮭愛に満ちたお店「魚介ビストロ鮭殻荘」には是非訪れてみてはいかがでしょうか。



Editor Matsuzaki

1-3F Ostrea & Bar Accola B1F @SHINJUKU 3CHOME



@SHINJUKU 3CHOME

株式会社バル・ジャパンご経営のOstrea新宿三丁目店とBAR ACCOLA。8月8日に2店舗同時グランドオープン致しました。

7店舗目のオストレア。赤坂「バルズバー」に続くオーセンティックバー2店舗目。オストレア新宿三丁目店は、歴史ある建物をリノベーションした初めての3フロア展開。ヨーロッパ建築のような古き良き雰囲気を生かしながら、1Fは新鮮な牡蠣が並んだディスプレイやキッチンを前にライブ感を味わえるテーブル席、2Fはテーブル、バーカウンター、テラスなど様々な個性を持つ開放感のある空間、3Fは個室空間としても使用できる

中庭が魅力の落ち着いたテーブル席となっております。B1Fの、姉妹店「BAR ACCOLA(バー・アッコラ)」は、喧噪を忘れ、ぬくもりとやさしさに包まれる都会のオアシスをコンセプトにご営業。

以下株式会社バル・ジャパンのホームページより。

バル・ジャパンの社名の由来は、スペインの「バル」から来ています。スペインにおけるバ

ルは、地域なくてはならない存在として多くの方から愛されています。私たちは、日本におけるバルのように、その地域なくてはならない、必要な存在であり続けたいと思っています。最良の環境を整え、お客さまをお迎えし、私たちのお店で食事を通してリフレッシュしていただければ、何よりの幸せです。

私自身、かなり前からお打合せでみ

なさんと接して参りました。いつお会いしてもみなさんは笑顔で、取引先である私やメーカーの方達の事を気遣って頂きました。一つのお店と一緒に造り上げて行く…そんな熱い想いをワクワクドキドキしながら体感出来た事。とても素晴らしい体験でした。そんな熱い想いが込められた素敵なお店が新宿3丁目の地にオープン。みなさんもその想いに触れて頂き、心からの充足を得て頂ければ…と思っております。

Ostrea
Oyster Bar & Restaurant



Food Working Women

FILE03: Keiko Shimada

今回のFOOD・WORKING・WOMENはフードコーディネーターとして活躍されており、OFFICE-K代表取締役の島田恵子さんに御自身のプロフィールそして、今までのお仕事とこれからの展望をお聞きしてみました。

——現在、島田さんはフードコーディネーターとして、メニュー開発や料理のスタイリングなど、飲食企業や食品会社などをクライアントに持ち活躍されておられますか、起業されるまでの経緯などプロフィールを教えてください。

大学を出て、大手の不動産会社で仕事をしていたときに一念発起し、大好き

な「食」にたずさわる仕事に就きたいと、出来たばかりのフードコーディネーターの学校に行きました。学校に通いながら飲食店で料理の修行をして、調理師の資格を取りました。当時はフードコーディネーターという職業は世間に知られておらず、映画やTVなどの中で出てくる料理を用意したり作ったりする方がいるぐらいでした。修行中にさまざまな御縁をいただき、飲食店を経営した時代もありますが、フードコーディネーターの本業である料理撮影のスタイリングのご依頼をいただきました。

ご存知かもしれません、「料理のスタイリング」は、本物以上においしそうに見せ

るテクニックで、コンセプトに合った器や小物を選び、料理をきれいに盛

りつけて、ツヤを出したり、泡や湯気を出したりします。撮影のときに、「もっとこうした方がいいのに。」とか「こういう使い方をしたらおい

しそう。」などと言っていたら、スタイリング以外にレシピを考えるお

仕事もいただけるようになりました。

そんな中で、某コンビニエンスストアの新業態プロジェクトでメ

ニュー開発者として参画し、マーケティングに基づくモノ作りを学んだ

ことをきっかけに、業務用のメニュー開発が得意になりました。

現在は食品メーカーさんや飲食店さん向けのメニュー開発や加工食品の商品開

発、料理写真の撮影が主な仕事になっています。

——現在お仕事されているメニュー開発やスタイリング、レシピ制作などの業務に

について、具体的にお教えください。

企業様が主な顧客ですので守秘義務契約のあるお仕事が多いので、あまり具体的にはお話しできないのですが、飲食店の新規開店やリニューアルの際の器選びやメニューのコンサルティングをしています。メーカーから自治体からご依頼で、加工品を作るお手伝いや中食のお惣菜の商品開発、広告用のお料理のメニューづくりや写真の撮影などを行っています。具体的には、某お酒メーカーさんから新商品が出たときにそのお酒に合う料理を考えて器や小物を選んで写真を撮ったりします。芸能人のレシピの監修をしたり、TVやWEBで手だけ出演して調理する影武者のお仕事もあります。

——最後に、島田さんのこれからのお仕事などあればお聞かせください。

私のお仕事のテーマは「ハッピーごはん」。おいしいものを食べて思わず微笑みがこぼれるような「ハッピー」を皆さんにお届けしたいと思っています。ライワークは、世界に誇れる日本の「食」を広めること。

私は20年来バイクに乗っているので、産地に行って生産者さんのお話をうかがい、食材の新たな良さの発見や活用法を見出し、作る人、売る人、食べる人がハッピーになれることを願っています。

島田さん、本日はありがとうございました。弊社ローヤル物産も島田さんには、食器コーディネート、キッチングッズの選定などで非常にお世話になっております。メニュー開発やレシピ制作でのマンネリ化した時などは是非、島田さん

にご相談してみては如何でしょうか?

お問い合わせ OFFICE-K <http://happy-gohan.jp>
[メールフォームにて承ります]

島田恵子さん



掲載店舗 | Royal Times Vol.93



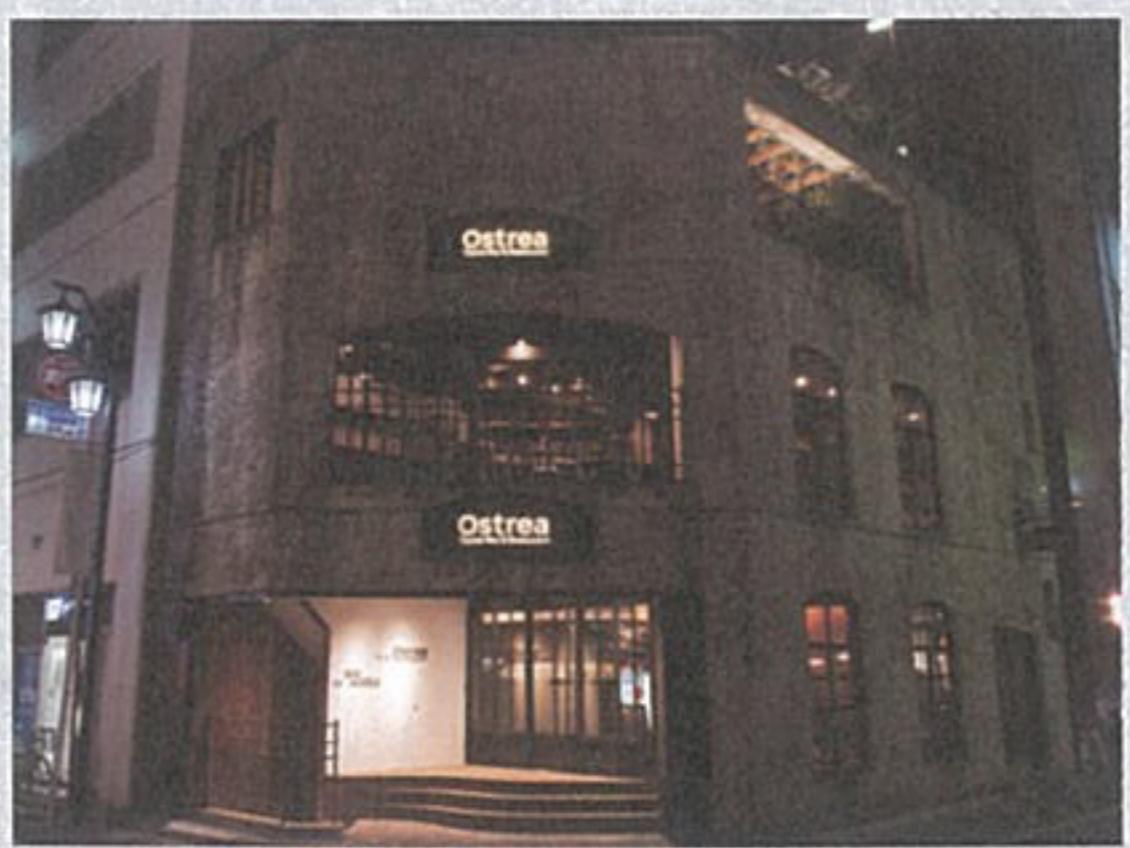
魚介ピストロ鮭鉄莊

東京都渋谷区恵比寿西1-7-10

03-6416-1569

17:00 ~ 23:30

休 日・祝



Ostrea

東京都新宿区新宿3-3-5 1 ~ 3F

03-5361-8181

月~木 17:00 ~ 翌1:00

金 17:00 ~ 翌5:00

土 12:00 ~ 24:00

日・祝 12:00 ~ 23:00

休 無休(年末年始のみ休み)



Bar Accola

東京都新宿区新宿3-3-5 B1F

03-5316-7225

月~金 18:00 ~ 翌5:00

土 18:00 ~ 24:00

日・祝 休

royal-times.net

The Royal Times

発行 株式会社ローヤル物産 住所 〒106-0044 東京都港区東麻布1-29-3 電話(代表) 03-3589-4832 URL <http://www.royal-bussan.co.jp>

Vol.
93



10月初旬オープン!!

The Harvest

Kitchen General Store

前号のRoyal Timesでもお伝えさせて頂きましたが、10月初旬予定にて弊社の直営店舗がOPEN致します。「THE HARVEST KITCHEN GENERAL STORE(ザ・ハーベスト・キッチンジェネラルストア)」「ハーベスト」(収穫)の愛称で親しんで頂ければと思います。ニューヨークを訪れる時には必ず行く「フィッシュズ・エディ」や「チャーチルシーマーケット」の「バワリーキッチンサプライ」パリに出向くと「モラ」「ア・シモン」ローマだ「グスト」等々、世界各地に魅力的なキッチン・テーブルウェア専門店が点在しています。そんなワクワク・ドキドキするような専門店をいつかやりたい想いを膨らませ、各地を旅して感じてきました。いよいよ10月の収穫月に恵比寿の丘の上に「ハーベスト」をOPEN致します。一般のお客様のみならず、いつもお世話になっています弊社のお客様にもご納得頂けるようなデザイン性、機能性にも定評!且つ、コストパフォーマンスにも優れたキッチン・テーブルウェアをパフォーマンスしていきます!店舗敷地内には、テラス・ガーデンも設置し子供からプロのシェフの方々も楽しめるワークショップなどのイベントも企画しております。そして同じく店内にはレストランも併設予定ですので、お買い物の後にゆっくり、お食事を楽しめます。是非ともご期待頂ければと存じます。それでは10月に皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

株式会社ローヤル物産 代表取締役 辻 武博



創業110余年の歴史 No.1 キャスト・アイアンメーカー

Lodge

1896年、アメリカのテネシー州サウスビックバーグ、ジョセフ・ロッジの手によりロッジのキャストアイアン調理器具が誕生しました。以来110余年、4代にわたり受け継がれアメリカのNo.1 キャストアイアンメーカーに成長しています。ダッチ・オーブン、スキレット、グリドルをはじめエナメルコーティングの鋳鉄鍋など現在キャスト・アイアン製品の種類は150以上。ワイルドでクールなロッジはいかがですか? 様々なラインナップ揃えております、お問い合わせ下さい!

お問い合わせ 株式会社ローヤル物産 電話 03-3589-4832

